

日本共産党のえんど久子県議 美馬きょうこ市議らと共に

防衛省 国交省 厚労省などに声を届け要望



えんど久子県議らは、堤栄三県議、美馬きょうこ別府市議らとともに7月13日に上京。14日までの二日間国会内で政府各省庁に要望。田村貴昭前衆議員議員、仁比聡平参議員議員、白川よう子参議員議員と共に協議しました。

国民が望まないトンネルは中止を

国交省に豊予海峡ルート構想の中止を求めました。「国は調査費もつけていない。この方針は変わらない。国民のコンセンサスを受けることが重要だ」と国交省は言います。

別府の日本共産党の市民アンケートで反対は7割、わからないが2割ほどです。えんど久子県議は「要望がないので機運を盛り上げようと税金を使うなどナンセンスだ。税金は暮らしの応援などに活かすべきだ」と主張しています。

新幹線 一歩前進ではない

東九州新幹線について佐藤樹一郎知事は、国交省がケーススタディという調査に取り組む方針を歓迎しています。しかし、国交省は、法定調査であれば審議会で議論を経て整備計画に格上げの可能性があるが、ケーススタディは法定調査とは全く別もののだ、と説明。ケーススタディは一歩前進というものではない、ということがありました。



国保税は高校生まで半額が実現

厚労省には物価高騰対策などを要望。えんど久子は県議は、市民アンケートに寄せられた声を紹介し意見交換。

国保税の子どもの均等割は、今は就学前が半額ですが、来年度から高校生年代まで半額になることを厚労省が説明。日本共産党が求めてきたことが前進しました。

防衛省には、日出生台演習場での戦車事故の原因究明や敷戸の弾薬庫建設中止などを求めました。敷戸に保管する弾薬はミサイルにも使うことを田村貴昭さんの追求に防衛省が認めました。

今後とも一緒に声を上げましょう。

日本共産党 県政ニュース

発行 日本共産党大分県議団
大分県議会議員 えんど久子

TEL・Fax 097-537-2344

No. 89

2026.8.19.

えんど久子のホームページはっぴーえんど・どっとねっとをぜひご覧ください